



さくら並木をカミキリから守る！

—草加市の防除事例 市民と行政の協働—



埼玉県生態系保護協会 草加・八潮支部長 加納正行氏

越谷市では2017年7月にクビアカツヤカミキリ(2018年1月に特定外来生物に指定)の成虫が確認され、今までに被害のひどい桜3本が伐採されました。

去年は越谷市瓦曽根堰の脇の桜や、吉川市の用水沿いなどでも被害が確認され広がりが懸念されます。カミキリが羽化し始める6月上旬を前に、皆様にこのカミキリについて知っていただき、いつまでも桜の花見ができるように、皆様からカミキリに関する情報を提供していただきたいと思いますと思い企画しました。

草加市内の葛西用水の桜並木などで2013年から草加市と協働で防除に携わってきた埼玉県生態系保護協会 加納正行氏にクビアカツヤカミキリ成虫や幼虫のいる桜の見分け方、駆除の仕方などのお話を伺います。

【日 時】 令和2年5月30日(土) 午前10時-11時30分

【場 所】 越谷市中央市民会館 4階 A・B会議室

【参加費】 無 料

【定 員】 30名程度

※資料の準備がありますので、なるべく事前に申し込みをお願いします。



【問合せ・申込み】

越谷市環境推進市民会議事務局
(越谷市役所環境政策課内)

電話 048-963-9183

Fax 048-963-9175

E-mail kankyo@city.koshigaya.lg.jp